



ふじさんネットワークの 主な事業の紹介

富士山森づくり事業

2001年、ふじさんネットワークは
会員相互の交流・対話を促進し、会員の意
見を反映した運営を行うため、ふじさん
ネットワークに3つの部会が立ち上がり
ました。そのうちの1つが森づくり部会です。
この部会は、富士山1000年プロジェクト
3776構想を推進するための実践機関
として位置づけられました。

1996年9月の台風17号によって、
大規模な風倒被害を受けた富士山麓の
国有林をフィールドに、ふじさんネット
ワークの会員の皆様が植樹や下刈りなど



森づくり指導者研修

の作業に汗を流してきました。

森づくり部会では、森づくり活動への参
加者募集のほか、森づくりに対する理解や
知識を深めるための研修会を開催し、安
全を確保しながら富士山の自然林を復元
することを目標に活動を行ってきました。

この森づくり活動は、富士山麓の国有
林を自然林として復元する方針を支え、
ボランティアを始め関係者の地道な努力
と揺るぎない信念があつてこそその活動で
あり、現在も様々な団体に引き継がれてい
ます。



苗場の整備

MN × REPORT

富士山環境学習事業

美しい富士山を後世に引き継ぐために
は、将来を担う子供たちに富士山の大切
さを認識してもらう必要があります。この
ため子供たちを対象にした事業として
富士山環境学習事業を2000年から
開始しました。

現在まで、内容を見直しながら、様々
な事業を展開してきました。過去には、
「富士山こども自然塾」の開催や、「富士
山における環境教育・学習プログラム」を
作成し、小学生を対象とした宿泊を伴う
活動体験を行ったほか、企業の環境負荷
軽減の工夫を学ぶため、工場見学を実施
していました。

また、富士山への興味が湧く資料を子



2007年 富士山環境学習事業

供たちに届けるため、学習リーフレット
「富士山からの挑戦状」を作成しました。

現在の富士山環境学習事業は、「環境学
習事業」、「活動体験事業」、「学習リーフレ
ット作成事業」の3項目に整理し、子供か
ら大人まで幅広い世代に向けて富士山を
知ってもらうための事業を行っています。
「環境学習事業」は自然観察会や富士山
勉強会を、「活動体験事業」は外来植物撲
滅大作戦やごみ減量大作戦、草原性植生
保全活動を、「学習リーフレット作成事業」
は「富士山からの挑戦状」をベースに富士
山学習を行う教員向けの研修を、それぞ
れ実施しています。



富士山からの挑戦状を活用した出張講義